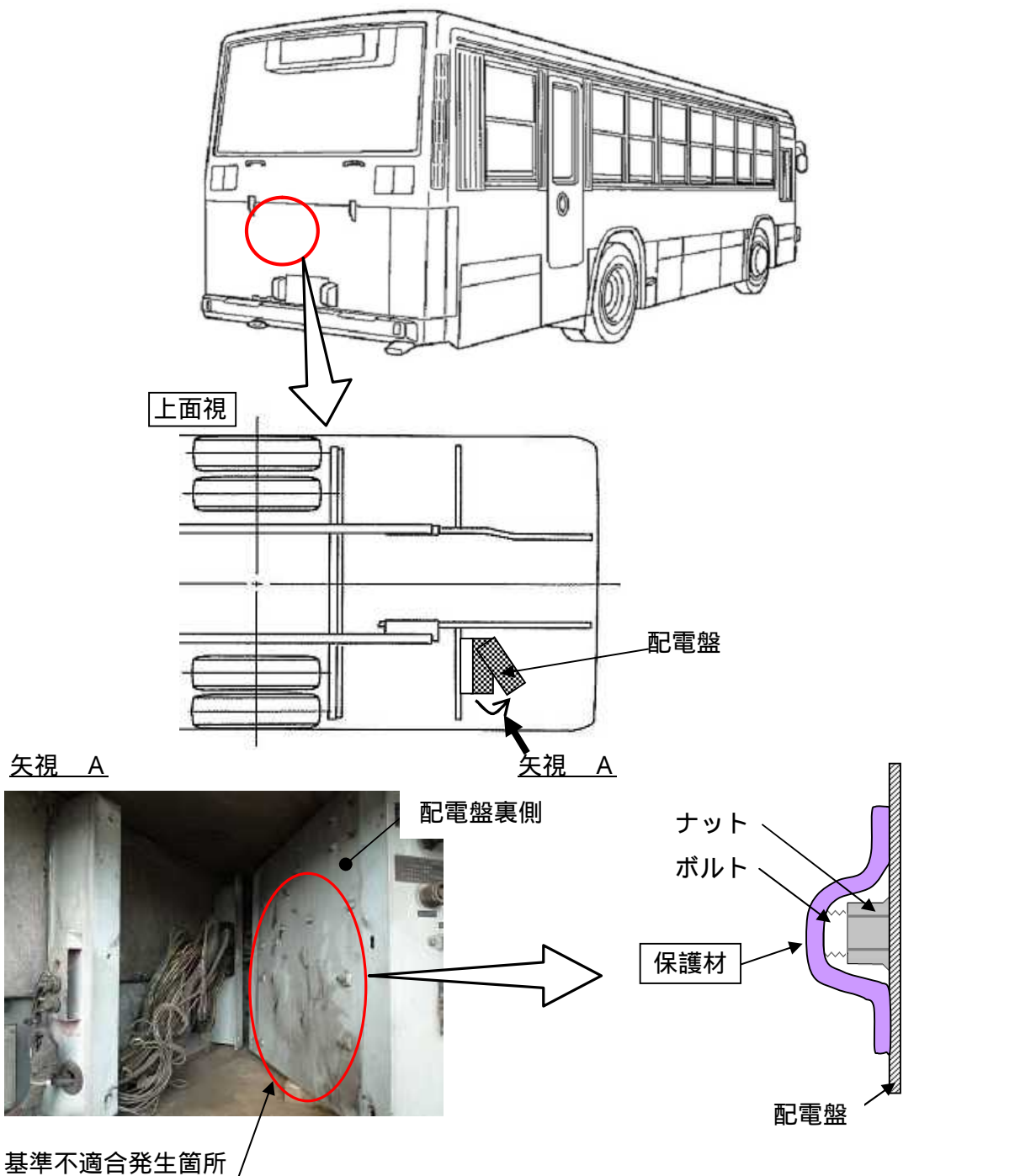


改善箇所説明図



バスにおいて、配電盤裏側にボルト・ナットの先端が突出しているため、電気配線と干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、配線被覆が摩耗し、最悪の場合、短絡が発生し、火災になるおそれがある。

改善の内容:
全車両点検し、電気配線に損傷がある場合は修復するとともに、配電盤裏側のボルト・ナットの突起物に保護材を貼付する。

識別： 配電盤側面下側に黄色の識別シールを貼付する。

注： は措置する部品を示す。